

都 障 協 第 27 号
令和元年 10 月 15 日

各 位

都城市障害者自立支援協議会
会長 川口 貴博
(公印省略)

重症心身障がい児(者)支援部会
部会長 石崎 友貴

重症心身障がい児(者)に関する講演会の開催について(御案内)

秋麗の候、ますますご清祥のこととお喜び申し上げます。日頃より当協議会の活動に御理解、御協力をいただき、心よりお礼申し上げます。

さて、当協議会重症心身障がい児(者)支援部会におきまして、別紙開催要項のとおり講演会を開催することになりましたので、御案内いたします。

つきましては、講演会の趣旨を御理解いただき、多くの方々の御参加をお願い申し上げます。

なお、参加される方は、別紙の参加申込書にて令和元年 11 月 13 日(水)までにお申込みください。

<文書取扱>

都城市障がい者(児)基幹相談支援センター
担当者：栗山

都城市松元町4街区17号

都城市総合社会福祉センター内

電話番号 0986-26-0294 FAX 0986-26-0333

Mail:kuriyama@m-syakyo.or.jp

重症心身障がい児（者）の地域での暮らしについての講演会／第5弾

～重症心身障がい児（者）が住み慣れた地域で生活するために～ 開催要項

- 1 趣 旨 重症心身障がい児（者）の中で、医療的ケア（人工呼吸器やたんの吸引、胃ろうなど）が必要な方は、24時間ほぼ休むことのない家族のケアに支えられて生活しています。都城市にはそのような家族を支える医療型短期入所施設がありません。冠婚葬祭や自分たちの体調不良時など様々な場面で、頼れるものが限られたわずかな資源しかなく、大きな不安を抱え生活しています。

このことを地域の課題として、自立支援協議会 重症心身障がい児（者）支援部会において、検討協議を重ね、講演会を開催しています。

さて、今回“第5弾”となる講演会では、都城市に住む重症心身障がい児（者）の状況を振り返りながら、日常生活や災害時の緊急時の対応を含めて重症心身障がい児（者）が住み慣れた地域で暮らしていけるのかを講演会を通じて学習し、どのような体制を目指せるのかを参加者全員で考えていく機会になることを願い開催いたします。

- 2 主 催 都城市障害者自立支援協議会 重症心身障がい児（者）支援部会

- 3 日 時 令和元年11月17日（日）10：00 ～ 12：00 【受付9：10より】

9:10	10:00	10:10	11:50	12:00
受付	開会行事	講 演	質疑応答	閉会

- 4 場 所 都城市コミュニティセンター

都城市姫城町10-7 電話 0986（23）2001

- 5 対象者 (1) 重症心身障がい児(者)及びそのご家族

※重症心身障がい児(者)の方が安心して過ごせる部屋も準備しております。

- (2) 医療機関関係者（病院や訪問看護ステーション等）
(3) 障害福祉サービス事業所（生活介護事業所、居宅介護事業所等）
(4) 行政機関
(5) その他関心のある市民の方々

- 6 内 容

講 演 『重症心身障がい児（者）が住み慣れた地域で生活するために（仮）』

講 師：澤田 一美氏 ○宮崎県立こども療育センター 小児科医

- 7 参加費 無 料

- 8 その他 重症心身障がい児（者）の預かり保育の場所がありますので希望される方は申込下さい。

参加申込書

重症心身障がい児（者）の地域での暮らしについての講演会／第5弾
～重症心身障がい児（者）が住み慣れた地域で生活するために～

申込締切 令和元年 11 月 13 日（水）

（申込み先）

都城市障がい者（児）基幹相談支援センター

〒885-0077 都城市松元町4街区17号 都城市総合福祉センター内

電話番号 0986-26-0294（8:30～17:15）土日祝日を除く

F A X 0986-26-0333

令和元年 月 日

氏名	所属事業所	電話番号

※本申込書に記入の上、FAXにてお申込みください。

※参加申し込み者が多い場合は複写してお使いください。

通 信 欄 講師への質問、ご 意見等を記入して ください	
---------------------------------------	--